

一般社団法人日本健康心理学会 第27回大会のご案内（第1号通信）

ご挨拶

～長寿につながる健康心理学～

北の大地から南の島へ。第27回日本健康心理学会は、11月1日・2日の両日沖縄での開催になります。会場は沖縄屈指のリゾート地域に誘致された沖縄科学技術大学院大学（OIST）での開催です。風光明媚な自然環境を有し、大いに研究意欲を駆り立てられる環境での大会になることと思います。

さて、沖縄県では26ショック、330ショックに代表されるように、おきなわの健康長寿が揺らぎ始めて10年余が経過していますが、県民の健康状況は改善の兆しが認められていないのが実情です。この健康状況の悪化や長寿崩壊の危機は、単に健康レベルの問題に止まるのではなく、観光資源としての健康・長寿ブランドの崩壊を意味し、沖縄県の経済発展を圧迫する重要な課題となっています。そのため沖縄県は知事を筆頭とした長寿世界一復活に向けた21世紀におけるおきなわの行動計画（アクションプラン）を策定し、県民一体の健康づくり活動を進めているところです。沖縄21世紀ビジョン基本計画における「健康行動実践モデル実証事業（琉球大学ゆい健康プロジェクト）」は、その一環としての研究・調査をも兼ねた健康づくり事業として動き始めました。このような状況の中、今回の第27回日本健康心理学会の沖縄開催は時期を得た非常に意義のある大会です。

沖縄は長年アジア・太平洋地域の軍事のキーストーン（要石）としての役割を担わされてきた歴史を持つ県でもあります。今回、健康心理学会を開催する意義を、おきなわからアジア・太平洋地域へ「平和・健康・長寿」を発信していく島（キーストーン）として位置づけていく契機にしたいと考えています。

沖縄県民の健康行動を変えていく、ひいては国民の健康行動変容に健康心理学が如何に、どのように貢献できるか、準備委員会企画・会員企画シンポジウム、特別講演、学会委員会企画ワークショップ、そして会員研究発表を通して「長寿につながる健康心理学」に迫り得れば幸いです。

一日目の終わりは、沖縄科学技術大学院大学のアカデミックな環境と研究発表交流から一遍して、沖縄屈指のリゾートホテル海辺テラスでのニライカナイ（東の海の遥か彼方の聖なるところ）に沈む夕陽を眺めながらの懇親会で健康心理学、健康心理学会の発展に向けて多いに語りあっていたいものです。

多くの会員の参加を期待して、準備委員会一同、心よりお待ちしております。

2014年4月8日

日本健康心理学会 第27回大会 準備委員長 琉球大学 金城 昇

一般社団法人日本健康心理学会第27回大会について、下記の通りご案内いたします。

I 会期・会場

1. 会期 2014年(平成26年)11月1日(土)、2日(日)の2日間
 2. 会場 沖縄科学技術大学院大学 〒904-0495 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶 1919-1
- リムジンバス(那覇空港から約90分)
○路線バス:120番名護西空港線・20番名護西線「大学院大学前(OIST)」下車、徒歩約15分

※大会会場周辺の宿泊施設は、ほとんどがリゾートホテルとなり一般的な宿泊料よりも割高になります。準備委員会では、最も会場に近いリザンシーパークホテル谷茶ベイを会員の皆様のご宿泊の場として、他のリゾートホテルよりも低額で確保する予定です。多くの会員の皆様にご利用いただきますよう、よろしくお願い致します。

II 内容

1. 一般研究発表
一般研究発表は「ポスター発表」形式のみで行います。「大会発表論文集(CD)への論文掲載」と「当日のポスター発表」の2条件を満たすことが公式発表の要件となります。
2. シンポジウム
 - (1) 準備委員会シンポジウム(市民公開講座)
「仮題:沖縄から考える健康心理学(ソーシャル・キャピタルと地域の力)」
演者予定:近藤 克則(日本福祉大学 教授) 白井 こころ(琉球大学 准教授)
「仮題:沖縄健康行動実践モデル実証事業について」
演者予定:崎間 敦(琉球大学保健管理センター 准教授)
 - (2) 学会本部企画
○本明賞授賞式記念講演(代議員総会)
○委員会企画(調整中)
○研修会ならびに認定健康心理士会講演会
 - (3) 会員企画シンポジウム
◇ 会員の自主運営によるシンポジウムです。会員企画シンポジウムの申し込み期限は、準備の都合上、7月3日(木)とさせていただきます。申し込み方法については、「III 大会参加・発表申し込み」をご参照ください。
◇ なお、会員企画シンポジウムは、会場の都合や他のシンポジウムとの関係で調整を行い、お断りをさせていただく場合もありますので、予めご了承ください。採否および調整の結果は、7月下旬頃までに企画者にご連絡いたします。
3. 特別講演
○OIST特別講演
「仮題:ADHD先端研究にみるQOL向上のための心理社会的支援」
演者予定:Gail Tripp(OIST発達生物学ユニット教授) 島袋静香(OIST発達生物学ユニット研究員)
4. 会長講演
「仮題:健康長寿復活を目指した地域の取り組み」:金城 昇(琉球大学 教育学部 教授)
5. その他
 - (1) 会員集会 正会員と準会員のみ参加できます。
 - (2) 懇親会: リザンシーパークリゾート谷茶ベイホテル(沖縄県国頭郡恩納村字谷茶 1496)
大会1日目(11月1日)の夕刻に予定しております。ビーチサイドにて波音を聞きながら、沖縄の夕べを楽しんでいただきたいと思いますと考えております。懇親会費は表1の通りです。多数のご参加をお待ちしております。

Ⅲ 大会参加・発表の申し込みについて

1. 発表者、シンポジウム企画者、シンポジストの資格（以下の点にご注意ください）

- (1) 筆頭発表者は、発表申し込みの時点で正会員であることが必要です。筆頭発表者となるのは1人1回に限りです。ただし、連名発表者についてはこの限りではありません。なお、筆頭発表者が正会員であれば連名発表者は非会員でも可能です。ただし、非会員連名発表者は、第27回大会準備委員会の承認を受ける必要があります。承認の申請方法に関しては、大会ホームページにてご確認ください。
- (2) 準会員は、筆頭発表者が正会員の発表においてのみ、連名発表者となることができます。ただし、準会員はシンポジストの資格はありません。
- (3) 学生会員（学部生のみ）は発表者、シンポジストの資格はありません。
- (4) シンポジウムの企画者は申し込み時に正会員であることが必要です。シンポジストは原則として大会時に正会員であることが必要です。
- (5) 発表者と連名発表者（非会員連名発表者を除く）、並びにシンポジウム企画者とシンポジストの方は2014年度の日本健康心理学会年会費を2014年7月3日（木）までに納入してください。
- (6) 発表者と連名発表者、並びにシンポジウム企画者とシンポジストの方は、大会参加費を8月4日（月）までにお支払いください。連名発表者で、大会当日に欠席される場合であっても、大会参加費はお支払いいただく必要があります。なお、8月4日までに支払い頂けない場合は、すべて大会当日（8/4以降）料金となりますのでご注意ください（下記Ⅲ.4参照）。

2. 申し込み方法

第27回大会では、大会ホームページにて申し込み受付を行います。7月3日（木）までにお申し込みください。

※第27回大会ではお申し込みをすべてインターネット手続きとし、FAXおよび郵送による手続きは行いません。

3. 発表論文集原稿の投稿

- (1) 原稿は別紙の「発表論文集原稿作成要領」をご参照の上、作成してください。なお、大会ホームページから、発表論文集原稿用のテンプレートファイルをダウンロードすることができます。

(2) 投稿方法

◇第27回大会では、大会ホームページにて投稿受付を行います。7月3日（木）までに投稿してください。

◇第27回大会では、投稿時のファイル形式はPDF形式のみでの受付となります。なお、PDF作成環境のない方は、大会ホームページ上にPDF変換用のシステムがありますので、そちらを使用してPDFファイルを作成してください。

4. 諸費用の払い込み

大会にかかわる諸費用は表1のとおりです。

表1. 大会諸費用

	事前申込(8/4 まで)	8/5 以降・当日
1. 大会参加費		
正会員・準会員（院生を含む）・賛助会員	6,000 円	7,000 円
学生会員	500 円	1,000 円
非会員（院生を含む）	7,000 円	8,000 円
非会員（学部生）	(予約なし)	1,000 円
2. 懇親会費（*）		
一般	4,500 円	5,500 円
院生・学部生	3,000 円	3,500 円
3. CD 発表論文集代（**）		
	3,000 円	4,000 円

（*）懇親会はリザンシーパークリゾート谷茶ベイで行います。ビーチサイドでの開催を計画しています。

（**）参加費にはCD論文集代は含まれていません。

- (1) 諸費用は同封の「払込取扱票」を用いて8月4日（月）までに払い込んでください。なお、払い込まれた諸費用は、参加取り消し・発表取り消し等、如何なる理由でも返却できませんので、予めご了承ください。ただし、会員企画シンポジウム不採択の場合はこの限りではありません。
- (2) 第27回大会では、紙の発表論文集は作成いたしません。CD発表論文集を作成し、例年よりも安く販売いたします。参加費にはCD発表論文集代は含まれませんので、事前に購入申込を行ってください。論文集のWEB上での公開はいたしません。

- (3) 同封の「払込取扱票」を紛失した場合は、郵便局備え付けの用紙を用いて、金額の内訳を明記のうえ、以下の口座へ払い込んでください。

口座番号	00110-7-418308
口座名称	一般社団法人日本健康心理学会大会 イッパノジヤダノホジジニホケンコウシリガクカクイカイ

- (4) 払い込み時に受け取る受領票（コピー可）は、大会当日まで、大切に保管してください。
(5) 領収書は、大会当日、受付にてお渡しします。

5. 昼食のお弁当について

研究発表会当日（11月1日、2日）の昼食弁当の予約を受付いたします。希望者にはお弁当を準備いたしますので、事前にご予約ください。お弁当代は当日会場でお支払いいただきます。

6. 申し込み・払い込み等期限

申し込み・払い込みの期限は次の通りです。

- | | |
|---------------------|----------------|
| ◇ 参加・発表の申し込み期限 | <u>7月3日（木）</u> |
| ◇ 会員企画シンポジウムの申し込み期限 | <u>7月3日（木）</u> |
| ◇ 発表論文集(CD)原稿投稿期限 | <u>7月3日（木）</u> |
| ◇ 諸費用の払い込み期限 | <u>8月4日（月）</u> |

IV 今後の予定

1. プログラムの発送：10月上旬を予定しております。WEB上では9月上旬公開を予定しております。
2. CD発表論文集の送付：購入予約をいただいた方には、事前に送付いたします。

V 日本健康心理学会第27回大会に関する情報、およびお問い合わせ先

1. 大会ホームページ

大会ホームページにて大会の最新情報を随時お知らせいたします。また第27回大会では、大会参加のお申し込みや発表論文集原稿の投稿は、すべて大会ホームページを通じて行います。

大会ホームページ：<http://jahp.wdc-jp.com/conf/27th/>

2. 日本健康心理学会第27回大会に関するお問い合わせ先

※お問い合わせは、できるだけ **E-mail** でお願いいたします。

大会ヘルプデスク（参加・発表申し込み・原稿投稿・諸費用に関するお問い合わせ先）

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

アカデミーセンター 一般社団法人日本健康心理学会大会ヘルプデスク

E-mail： jahp-desk@bunken.co.jp FAX： 03-5227-8632

VI その他

- (1) 認定健康心理士会
会期中に認定健康心理士会を予定しています。詳しい内容は大会ホームページでお知らせいたします。
- (2) 認定健康心理士研修会
会期中に認定健康心理士研修会を予定しています。詳しい内容は大会ホームページ等でお知らせいたします。

大会事務の効率化のため、各種期限の厳守をお願い申し上げます。

この<1号通信>には次の3点が同封されていますので、ご確認ください。

- ① 日本健康心理学会第27回大会のご案内（本紙）
- ② 発表論文集原稿作成／投稿要領
- ③ 払込取扱票

以上